

for the one・あなたの一番になるために 彼を知りて 己を知れば 百戦殆うからず

## 今月の一言

### キーワード：人間は言葉で言えるほど単純じゃない

ある時、作家が何人か集まって雑談をしていた時、佐藤はなぜ亭主の借金を肩代わりしたのかという話題になって、色んな意見が出たが、結局田畑（モト亭主の姓）に惚れているのだという結論に落ちついたという話を聞いたことがある。それからまた、いつだったかは私の研究者（？）と称する人がこういった。

「とどのつまり、佐藤さんはお嬢さんなんですよ、お人好しの」と。

「そうですか」

と私はいった。そういうしかない。みんな、自分の物差しでものごとを測る。物差しを沢山持っている人は、沢山の物差しで測る。だが沢山持っているために、却って真実から遠ざかることもある。私自身、四十代の物差し、五十代の物差し、六十代、七十代の物差しで自分を語ってきた。だがどの解釈が一番正しいかはいえない。今私にいえれることはそれらの解釈はみな（人の解釈も含め）佐藤愛子の「部分」だけということだ。ではそれらの部分をひっくるめたものが全体像かというとな必ずしもそうでもない。それ以外にもまだいろいろある。弱かったり強かったり。言葉でいえるほど人間は単純なものではないのである。 『まだ生きている』より



著書：人間の煩惱 著者：佐藤 愛子

## 知識・能力・人間性 同じ物差しにする！

2016年11月25日

さいのう とおる

追伸：今年も、残り1ヵ月あまりとなりました。終わりよければ、全てよし！